

市民 登場

No.769

「東宝シンデレラ」ミュージカル賞受賞の俳優

山戸 穂乃葉さん

◆やまと ほのは 第9回「東宝シンデレラ」オーディションでミュージカル賞を受賞。昨年、ミュージカル『魔女の宅急便』で主演のキキ役を演じた。同作は今年5月にマカオ、6月に東京での公演も決定。雑誌Popteenレギュラーモデルも務める。17歳。

大切な人たちが愛情を注いでくれる
おかげで頑張ることができています

高校1年生だった昨年3月、自身初出演となるミュージカル『魔女の宅急便』で主演のキキ役を務め、多数の観客にも臆さず東京・大阪での計21公演を堂々と駆け抜けた。通しで台本を読むのも初めてという状態からのスタートで、実年齢より下の役を演じることに最初は苦戦したが「体に動きを付けて話して」と演出家からの助言も参考にせりふを体に染み込ませた。共演者とも積極的にコミュニケーションをとり表現に磨きかけた演技は、演出家からも本番に強く、公演中もどんどん成長していたと評されるほどになった。

配りなどが審査過程で高く評価され新設のミュージカル賞に見事輝いた。「家族や友達がすぐく喜んでくれてうれしさを実感した半面、ミュージカルは見たことがなかったので何をするのか分からず不安も大きかったです」と打ち明ける。受賞後は高校生活を送る傍ら週末に上京して稽古に取り組む日々が始まった。

今年もキキを演じることが決定。物語の中で、新しい町での出会いを通じ成長するキキには自身と重なる部分があり特別な思いを抱く。「小さい時から見守ってくれている人だけでなく、オーディションや舞台で出会えた人たちも含め、大切な人たちが愛情を注いでくれるおかげで頑張ることができています」

幼少期は音楽番組に合わせ踊るのが好きで、小学5年生からダンスとボーカルのレッスンを始めた。培った豊かな表現力と澄んだ歌声が、後に人生の転機となる。長澤まさみさんなどの俳優を輩出してきた「東宝シンデレラ」オーディション。中学3年生の時、周囲の勧めもあり俳優で応募すると、高い歌唱力やダンス、チームへの心

現在は『魔女の宅急便』初の海外公演を目前に控え稽古にも活躍できて、周りを支えられる俳優になりたいです。多くの優しさに包まれ、枚方から大きく飛び立とうとしている。

自慢の写真・イラストが表紙に!?

枚方の風景などをテーマにした写真・イラストを大募集。▶応募 メールまたは市ホームページの専用フォームに住所・氏名(ペンネーム希望の場合はペンネームも)・年齢・電話番号・メールアドレス、作品の説明・題名を書いて作品データを添付し広報プロモーション課(☐kouhou@city.hirakata.osaka.jp)へ。詳細は市ホームページ参照。

※応募作品は市公式フェイスブックやインスタグラムで公開します。



専用フォーム
はこちら

新緑と京阪グリーン



今月号の表紙写真は、seijiさん(46歳)が令和5年6月に意賀美神社で撮影。「神社へ登る階段から景色に目を向けると、新緑とグリーンの京阪電車が初夏の訪れを感じ、写真を撮りました。また、関医タワーの存在感にも圧倒されました。」

